

石棺 引っ越しをする

熊本県立第二高等学校

1.目的

第二高校に石棺があることを知らない人がほとんどだと思うので今の状況を改善してもっと多くの人に認知してもらうこと。



2.仮説

場所も殆どの生徒が行かないようなところで、石棺自体も見えない。

そこで今の場所から移動して石棺を見やすくすることで目的を達成することができる

3.検証・調査

石棺の大きさを歩幅50cmで測ってみる

トタン屋根より見栄えの良い錆びない素材を調べる
ビニールシートが必要ないように作る屋根の大きさを考える

屋根の置ける場所を学校中調べる

石棺の種類や第二にある石棺の歴史について調べる

4.結果

- ・年代は弥生時代中期
- ・昭和42年に第二高校に上益城郡山都町嘉島町北甘木から移設される
- ・石棺の大きさは3.6m×2.4mなので屋根は4.2m×3.0mにする
- ・図書館裏にスペースが有り、使われていない。見に行きやすいという2つの条件を満たしている。

5.考察

・場所は図書館裏

・屋根は4.2×3.0の大きさを素材はガリバリウム

以上の事を行うことによって石感のビニールシートを取ることができ見栄えを良くすることができる



6.今後の展望

今の石棺の状態を改善することができるように雨が降った場合濡れない屋根の大きさや石棺の位置の研究、また持ってくる際のルートなども調べたい。

7.参考文献

<https://www.genbaichiba.com/shop/pages/about-bluesheet.aspx>

file:///media/fuse/drivefs-1f02631121f8d82ae000568f151ee574/root/KaC18520587-%E7%AC%ACIV%E9%83%A8-2.pdf

file:///media/fuse/drivefs-1f02631121f8d82ae000568f151ee574/root/KaB22320160-%E7%AC%AC3%E9%83%A8-3%E7%AB%A0.pdf

<https://www.genbaichiba.com/shop/pages/about-bluesheet.aspx>

石棺 引っ越しをする

熊本県立第二高等学校

